

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

【現状】担当エリアでは、引き続き人口増加、高齢者の増加が続いています。今年度末には新綱島駅も開業予定で、しばらくは人口が増加傾向にあります。コロナ禍での外出機会の減少が続いていましたが、地域でも少しずつ感染対策を行い、集まりが戻ってきています。
 【今後の方向性】地域の集まり、自主事業など少しずつ再開していく中でケアプラザができることを多職種で情報共有を行いながら行っていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	のれんと和風ベンチを置いたを継続。引き続き障害系事業所の協力を得つつ、所内でプロジェクトチームを組み、意見や企画を募る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	個別レベルや包括レベル地域ケア会議の機会を活かして、全職種の視点を参考に課題解決方法を検討する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民や福祉保健関係者等への消費者被害の情報提供、相談先の周知をしていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の方々とのつながりをより深めていくための事業を企画実施していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コロナ禍で止まっていた地域の事業などの再開準備の支援を行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域での活動も少しずつ増えてくる中で、多くの方々が参加される活動の再開を待ち望んでいるように感じました。今年度は開所20周年記念「キララ祭り」も実施し地域の皆さんと地域の交流事業を行うことができました。しかし日常が戻るのは今しばらくかかるため、より一層地域の方々との結びつきが重要になってくることやしばらく外出の機会がなかった方々に対し、安心して外出が出来るようにしていかなければならないと感じています。
 包括支援センター業務では、地域ケア会議の開催が進んでいない状況ですが、介護者のつどいでの養護者支援、個別ケース対応での虐待予防、認知症ケア支援、権利擁護の取り組みの充実に向けて地域の連携支援（同行訪問、小規模のカンファレンス開催など）を継続中です。今後も多くの課題に取り組んでいきます。

区からのコメント

担当エリアが広く、利用者や相談件数も市内有数のケアプラザでありながら、職員同士で地域情報や個別の情報の連携が常に図られています。また、高齢者人口や子育て世帯数の多い地域であるため、今後も相談や支援要請の増加が見込まれますが、引続き区役所との連携を行い地域の身近な総合相談窓口としての対応をお願いします。

令和4年度横浜市樽町地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>【相談】契約時に「事業所の選択における公正中立の確保」について、本人と家族に必ず説明し、意向確認を丁寧に行なう。事業所の選択にあたっては常に複数の情報を一覧表やパンフレットの提供し、「利用者と家族による選択を助ける」よう支援する。</p> <p>【貸館】月1回の「貸館受付」で利用希望枠が重なった場合、団体どうし話し合い・譲り合いで調整していただきます。</p>	<p>【事故防止】ご利用される方の安全を第一に考え、施設内に事故につながる危険個所が潜んでいないか日常点検として職員が巡視点検を行います。</p> <p>【個人情報保護】横浜市個人情報保護に関する条例や法人の定める規程等を遵守し個人情報漏えい防止の徹底を図ります。</p>
実績	<p>【相談】計画通り、契約時における説明で実施する。</p> <p>【貸館】計画通り、重なった場合は話し合いと譲り合いで調整する。</p>	<p>【事故防止】日常点検及び巡視点検により、点検を実施、事故につながるようなことはなかった。</p> <p>【個人情報保護】各職員が意識をもって業務にあたり漏えい事故を防いだ。</p>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。	横浜共生会の基本理念である「人間としての尊重、自由と人権とプライバシーの尊重」に勤め、利用者・家族の立場に立った、適切で細かいサービスの提供。
利用料金・実費負担	事業者の担当エリアを越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その交通費(実費)の支払いが必要となります。	居宅支援及び居宅介護ケアマネジメントについては、原則として利用者の負担金はありません。介護支援専門員が通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その旅費(実費)の負担をお願いする場合があります。なお、自動車を利用した場合には、通常のサービス提供地域を超えたところから片道1kmあたり、20円の費用がかかります。
職員体制	管理者(主任ケアマネジャー)1名 看護師 1名 社会福祉士 2名 ケアマネジャー 7名 事務員 1名 (※R4.4.1現在)	常勤3名体制
契約者数		106名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	『月間目標を充実させよう』 毎月の課題に注目し、目標を立て、行動指針を毎日唱和していく		
実施体制	【実施日数】 359日(年末年始6日は休み) 【提供時間】 9:00～16:15 【定員】 40名(第1号通所事業含む)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	・利用料金 通所介護(介護1・1割負担) 1日831円 総合事業(支援1・1割負担) 1月1,913円 ・実費負担 食費 1日750円 (必要時)紙パンツ100円、パット30円		
職員体制	生活相談員4名 看護師6名 介護スタッフ20名 運転手9名 事務員1名		
契約者数等	【延べ利用者数】 838名 【契約者数】 102名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「横浜市榊町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,662,822	1,181,855	19,844,677	19,657,947	186,730	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	500,000		500,000	65,400	434,600	
横浜市による運営支援		662,000				物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	47,568	△ 47,568	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	22,310	△ 22,310	
その他			0	25,258	△ 25,258	
その他	3,706,952		3,706,952	3,706,952	0	施設使用料相当額免除・利用料金の活用
収入合計	22,869,774	1,843,855	24,713,629	23,477,867	1,235,762	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,599,774	0	13,599,774	11,756,804	1,842,970	
本俸	8,790,894		8,790,894	8,108,211	682,683	給与本俸
社会保険料	1,547,654		1,547,654	904,686	642,969	健康保険料・厚生年金料・雇用保険料・労務保険料
手当計	2,991,950		2,991,950	2,431,328	560,622	期末手当・超過勤務手当・通勤手当
健康診断費	33,999		33,999	48,562	△ 14,563	健康診断料
勤労者福祉共済掛金	0		0	7,500	△ 7,500	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	235,276		235,276	100,767	134,509	
その他	0		0	155,750	△ 155,750	
事務費	1,707,955	0	1,707,955	1,490,092	217,863	
旅費	6,958		6,958	2,020	4,938	市内出張交通費
消耗品費	347,901		347,901	272,489	75,412	事務用品費・コピー用紙等
会議賄い費	2,783		2,783	18,764	△ 15,981	会議費
印刷製本費	29,181		29,181	94,018	△ 64,837	
通信費	483,193		483,193	501,900	△ 18,707	電話代
使用料及び賃借料	4,200	0	4,200	4,200	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,200		4,200	4,200	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	69,580		69,580	51,968	17,612	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	125,244		125,244	12,412	112,832	施設賠償責任保険・指定管理者賠償責任
職員等研修費	8,071		8,071	10,526	△ 2,455	
振込手数料	55,664		55,664	16,762	38,902	月末支払振込料・給与振込料
リース料	139,160		139,160	505,033	△ 365,873	ビジネスホン主装置・複合機・PC・監視装置・AED・モップリース料
手数料	451		451	0	451	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	435,571		435,571	0	435,571	
事業費	299,000	0	299,000	173,838	125,162	
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	299,000		299,000	173,838	125,162	
その他	0		0	0	0	
I C T整備費（追加）	0	391,935	391,935	388,937	2,998	
I C T整備費（追加）		391,935	391,935	388,937	2,998	ノートパソコン・プロジェクター等
オンライン相談機器整備費（追加）	0	0	0	0	0	
オンライン相談機器整備費（追加）（モデル実施対象施設）		0	0	0	0	
サニタリーボックス（追加）	0	5,000	5,000	1,546	3,454	
サニタリーボックス		5,000	5,000	1,546	3,454	
管理費	6,000,000	0	6,000,000	9,382,687	△ 3,382,687	
光熱水費	3,253,321		3,253,321	5,145,679	△ 1,892,358	電気・水道・ガス代
清掃費	1,970,522		1,970,522	3,232,959	△ 1,262,437	
機械警備費	92,257		92,257	70,077	22,180	
設備保全費	558,217	0	558,217	670,916	△ 112,699	
空調衛生設備保守	169,215		169,215	229,208	△ 59,993	空調設備保守点検
消防設備保守	64,179		64,179	71,780	△ 7,601	消防設備保守料
電気設備保守	42,385		42,385	32,198	10,187	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	40,878		40,878	40,878	△ 0	害虫駆除清掃保守料
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	241,561		241,561	296,852	△ 55,291	
共益費	125,683		125,683	183,803	△ 58,120	
その他			0	79,253	△ 79,253	
修繕費	474,000	784,920	1,258,920	1,171,148	87,772	予算・指定額
公租公課	905,040	0	905,040	1,132,900	△ 227,860	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	905,040		905,040	1,132,900	△ 227,860	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	22,985,769	1,181,855	24,167,624	25,497,952	△ 1,330,327	
差引	△ 115,995	662,000	546,005	△ 2,020,085	2,566,089	

自主事業費 収入	500,000	0	500,000	65,400	434,600	
自主事業費 支出	299,000	0	299,000	173,838	125,162	
自主事業 収支	201,000	0	201,000	△ 108,438	309,438	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	22,310	△ 22,310	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,200	0	4,200	4,200	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 4,200	0	△ 4,200	18,110	△ 22,310	

令和4年度「横浜市榊町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部							(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
指定管理料【包括】	42,375,000	0	42,375,000	33,935,748	8,439,252	横浜市より	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より	
指定管理料【生活支援】	11,604,000		11,604,000	7,319,015	4,284,985	横浜市より	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0		
雑入	0	0	0	0	0		
印刷代			0	0	0		
自動販売機手数料			0	0	0		
その他			0	0	0		
その他	1,506,128		1,506,128	1,506,128	0	利用料金収支の活用	
収入合計	55,639,128	0	55,639,128	42,914,891	12,724,237		

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	48,254,526	0	48,254,526	35,484,605	12,769,921	
本俸	25,634,972		25,634,972	16,832,133	8,802,839	給与本俸
社会保険料	5,771,279		5,771,279	4,863,972	907,307	健康保険料・厚生年金料・雇用保険料・労務保険料
手当計	14,890,444		14,890,444	12,329,566	2,560,878	期末手当・超過勤務手当・通勤手当
健康診断費	90,738		90,738	52,366	38,372	健康診断料
勤労者福祉共済掛金	46,602		46,602	42,500	4,102	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,820,491		1,820,491	585,318	1,235,173	
その他	0		0	778,750	△ 778,750	
事務費	2,938,214	0	2,938,214	2,599,331	338,883	
旅費	58,324		58,324	9,300	49,024	市内出張交通費
消耗品費	504,903		504,903	711,043	△ 206,140	事務用品費・コピー用紙等
会議購入費	21,301		21,301	1,588	19,713	会議費
印刷製本費	27,106		27,106	0	27,106	
通信費	387,187		387,187	611,875	△ 224,688	電話代
使用料及び賃借料	4,200	0	4,200	4,200	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,200		4,200	4,200	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	19,324		19,324	0	19,324	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	127,486		127,486	97,958	29,528	施設賠償責任保険・指定管理者賠償責任
職員等研修費	154,426		154,426	136,884	17,542	
振込手数料	54,007		54,007	37,721	16,286	月末支払振込料・給与振込料
リース料	63,634		63,634	599,825	△ 536,191	ビジネスホン主装置・複合機・PC・監視装置・モップ・システムリース料
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	1,516,316		1,516,316	388,937	1,127,379	
事業費	1,643,500	0	1,643,500	767,804	875,696	
協力医	630,000		630,000	525,000	105,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	395,500		395,500	3,523	391,977	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	133,000	21,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	464,000		464,000	106,281	357,719	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
管理費	1,654,187	0	1,654,187	2,494,121	△ 839,934	
光熱水費	850,564		850,564	1,367,837	△ 517,273	電気・水道・ガス代
清掃費	545,566		545,566	859,393	△ 313,827	
機械警備費	65,169		65,169	18,627	46,542	
設備保全費	171,189	0	171,189	178,339	△ 7,150	
空調衛生設備保守	51,225		51,225	60,928	△ 9,703	空調設備保守点検
消防設備保守	20,880		20,880	19,080	1,800	消防設備保守料
電気設備保守	17,232		17,232	8,557	8,675	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	16,972		16,972	10,866	6,106	害虫駆除清掃保守料
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	64,880		64,880	78,908	△ 14,028	
共益費	21,699		21,699	48,858	△ 27,159	
その他	0		0	21,067	△ 21,067	
修繕費	126,000		126,000	77,158	48,842	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	54,616,427	0	54,616,427	41,423,019	13,193,408	
差引	1,022,701	0	1,022,701	1,491,872	△ 469,171	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,013,500	0	1,013,500	242,804	770,696	
自主事業 収支	△ 1,013,500	0	△ 1,013,500	△ 242,804	△ 770,696	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,200	0	4,200	4,200	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 4,200	0	△ 4,200	△ 4,200	0	

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市榎町地域ケアプラ

令和4年4月1日~令和5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	11,000	6,778	4,222	12,600	8,148	4,452	2,100	16,270	-14,170	74,000	76,069	-2,069	3,700	3,911	-211
	その他	0	31	-31	11,000	30	10,970	1,500	234	1,266	6,700	18,429	-11,729	300	836	-536
	事業・負担金収入			0			0			0		10,768	-10,768		524	-524
	ケアマネジメント費			0	11,000		11,000	1,500		1,500			0			0
	食費収益			0			0			0	6,700	7,204	-504	300		300
	認定調査			0			0		101	-101			0			0
	物価高騰対策支援金		30	-30		30	-30		60	-60		312	-312		312	-312
	その他		1	-1			0		73	-73		145	-145			0
	収入合計(A)	11,000	6,809	4,191	23,600	8,178	15,422	3,600	16,504	-12,904	80,700	94,498	-13,798	4,000	4,747	-747
支出	人件費		13,524	-13,524	15,000		15,000	15,600	13,131	2,469	65,000	77,988	-12,988			0
	事務費		919	-919			0	500	1,206	-706	7,000	13,746	-6,746			0
	事業費		374	-374			0	130	34	96	11,000	10,013	987			0
	管理費			0			0	700		700	6,000	9,691	-3,691			0
	その他	0	5,467	-5,467	12,900	4,559	8,341	0	0	0	0	1,365	-1,365	0	0	0
	利用者負担軽減額			0	0		0			0	0	0	0			0
	消費税			0	0		0			0	0	0	0			0
	介護予防プラン委託料		5,467	-5,467	12,900	4,559	8,341			0	0	0	0			0
	利用者等外給食費			0	0		0			0	0	1,365	-1,365			0
	その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	0	20,284	-20,284	27,900	4,559	23,341	16,930	14,371	2,559	89,000	112,803	-23,803	0	0	0	
収支 (A)-(B)	11,000	-13,475	24,475	-4,300	3,619	-7,919	-13,330	2,133	-15,463	-8,300	-18,305	10,005	4,000	4,747	-747	

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業 3: 生活支援体制整備事業 4: 共催(1と2) 5: 共催(1と3) 6: 共催(2と3) 7: 共催(1と2と3)			■ 事業の性質 1: 優先的に取り組みが求められる事業 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1: 高齢者 2: 障害児者 3: 養育者及び乳幼児 4: 子ども 青少年 5: 地域 6: 事業者 7: その他		
--	--	--	---	--	---	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	みんなのたまり場	平成16年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	多世代交流を目的とし、子どもから高齢者まで誰もが集えるフリースペース。	5: 地域		・毎月第1水曜に多目的ホールをフリースペースとして開放。 ・7月に夏祭り【中止】12月にクリスマス会を地域のボランティア協力により実施予定。	13	106
2	囲碁将棋サロン	平成17年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	閉じこもり予防や介護予防、また世代間交流を目的に、囲碁将棋を通じて交流を深めてもらう。	5: 地域		・毎月第2水曜13時～16時に囲碁将棋ボランティア(主に大曾根棋楽会会員)に常駐いただき、一人でも参加できる体制を維持。 ・大人から子どもまでどなたでも参加可能。入退自由。	10	108
3	ガーデンサークルほほえみ	平成17年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	園芸講座卒業生による自主グループ。庭園の手入れや隣接するようぶ公園内管理支援等の活動。またこの活動を通じて、ケアプラザの自主事業等へのボランティアのきっかけとなることも目的とする。	5: 地域		4月～11月は月2回 第1・第3木曜 12月～3月は月1回 第1木曜(1月は第3)	18	165
4	榊町なごみ食堂	令和1年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域福祉保健計画より、榊地区住民の居場所作りとして食事を通し、世代を問わず顔の見える関係づくりを目的として開催	5: 地域		毎月第1火曜 榊町なごみ食堂実行委員会が実施。 地域ボランティアが調理するカレーライスを提供。	10	532
5	ミニ榊サロン	平成18年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の居場所として統合失調症などの精神障がいを持っている方を対象にサロンを実施。昼食や喫茶、ゲーム等を行う。	2: 障害児者		毎月第1木曜(5月と1月は第2木曜) ミニ榊サロン実行委員会が実施。 地域ボランティア調理の昼食会とレクリエーション実施。	11	184
6	ふれあい広場 はなしょうぶ	平成16年	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	介護予防、健康増進、閉じこもり予防を目的としたミニデイサロン	5: 地域		第4金曜 13時30分～15時 対象: 榊町CP担当4地区及び近隣住民 内容: 喫茶、レクリエーション、体操など 主催: 4地区の保健活動推進委員	10	279
7	パパと一緒に遊びましょう	平成15年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	親子遊びや参加者同士の情報交換を通じて、父親の育児参加や地域活動の参加についての重要性を理解してもらう。	3: 養育者及び乳幼児		年3回 7月、11月、2月の土曜又は日曜 対象は、未就学児とその父親 子育て関係機関協力のもと、親子遊びや啓発イベントを実施予定。	4	108
8	〈ご近所の先生シリーズ〉ニットカフェ	令和3年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域には知識や技術を持っている方、福祉に理解がある企業などたくさんの方がいる。そういった方々に講師になってもらい、身近な事を体験、学ぶ中でCPをより知っていただく機会とする事を目的に開催する	5: 地域		年2回 榊町つなしま交流室で開催予定 アカシヤ手芸店の元店主に協力いただき、編み物を通じて交流する場をつなしま交流室にて実施	2	14
9	スマホ活用講座	令和3年	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	地域に出ていく中でスマホ活用方法を知りたいとのニーズがある事を把握。把握したニーズに対して地域向けにスマホ活用講座を開催。担当地区にあるauショップ綱島店へ講師依頼。つなしま交流室、榊町cpそれぞれで1回ずつ同一内容で開催。	1: 高齢者		10/21(つなしま交流室)、10/29(ケアプラザ多目的ホール)で実施。 講師: au綱島店(KDDI本社)各会場4名。 つなしま交流室会場参加者: 8名 ケアプラザ会場参加者: 12名	0	0
10	にこにこ広場	平成26年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	年1回港北公会堂で行われる「わくわく広場」の地域版として、平成26年度よりエリアごとに開催されることとなり、中部地区(榊町CP・大豆戸CPエリア相当)に関して、協力依頼があり、当施設で開催を実施	3: 養育者及び乳幼児		工作・フォトスポット・保育士が考えたお楽しみコーナー・身体測定 & 相談など行う	1	134
11	心のバリアフリープロジェクト	令和3年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	港北区区内にある横浜共生会が運営している4つのケアプラザで障害の啓発講座を同時期に行い、より広くご興味いただく事を目的とし開催。	5: 地域		地域の課題やニーズに併せて障害の理解が深まるような講座を実施していく	1	39
12	たるちゃん文庫	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	榊町エリアは港北図書館からも距離が離れており、気軽に本を読んだり、借りたりできる場所が少ない現状がある。令和3年度に横浜市立図書館が実施した資料再生活用事業での譲り受けた本を活用し、地域のみなさまへ貸出し文庫を設置。地域の交流の場につなげる事を目的とする	5: 地域		ケアプラザで開催時のサロンや事業の際に、貸出しを行い、本に慣れ親しんでもらう。	86	100

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども 青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	〈ご近所の先生シリーズ〉 リラックス ヨガ	令和3年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域には知識や技術を持っている方、福祉に理解がある企業などたくさんの方がいる。そういった方々に講師になってもらい、身近な事を体験、学ぶ中でCPをより知っていただく機会とする事を目的に開催する	5:地域		4/21 開催予定 普段運動をしない方、ケアプラザを利用しない方を優先して受付し、初心者向けのヨガを登録団体(ヨガサークル)に協力いただきながら身体を動かしてもらう	11	205
14	きらら祭り	平成19年	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	節目の20年目にあたり、地域の方へ感謝の気持ちを伝えると共に、ケアプラザを利用いただき「ふれあいと交流」を通し、「地域の支え合い」の輪を広げる機会として「キララまつり」を開催し、地域福祉・保健の充実向上を目的として開催	5:地域		実行委員会・地域ケアプラザ職員及びボランティア等関係者が全員一致して、各部門を担当し、企画・運営・実施等相互に連携して事業を円滑に実施する予定	1	800
15	福祉まつり	平成27年	7 共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の福祉保健活動をより身近に感じてもらう、理解を深めてもらう。また、これまでに構築した地域の皆様のつながりや信頼関係を一層高め、さらに各地区の皆様との保健活動の充実と向上を目的として開催	5:地域		実行委員会・地域ケアプラザ職員及びボランティア等関係者が全員一致して、各部門を担当し、企画・運営・実施等相互に連携して事業を円滑に実施する予定	0	0
16	港北区を知ろう！ ～クイズに答えてメダルをGET！～	令和3年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	余暇支援事業として、子ども達や親子に楽しんで頂けるようなイベントを企画。港北区内で活動しているTomodachi Clubさんに協力頂き、ケアプラザの周知と楽しんでいただく事を目的に開催する	4:子ども・青少年		①クイズ港北ものしり博士 を解いてもらう。その後答え合わせ ②メダルを作成する	1	30
17	社会参加とシニアの健康を考える	令和4年	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	シニアの社会参加（サークル活動、町内会活動、ボランティア活動、就労活動、その他）を推進する。	1:高齢者	5:地域	4・29(金・祝)開催予定 港北区生きがい就業支援スポット統括責任者に講演を依頼し、地域の方々へ社会参加の場の案内やスポットの紹介をしていただく。	1	17